

議 事 日 程

第4回定例会

R 6. 4. 12 午後4時

狛江市役所4階特別会議室

1 審議事項

(1) 議案第31号

狛江市立学校教職員の人事異動について

2 報告事項

－議会報告－

(1) 令和6年狛江市議会第1回定例会の結果について

－行政報告－

な し

－事務報告－

(1) 狛江市教育委員会事務局等職員の人事異動について

(2) 教育委員会における庁内ワーキンググループの設置について

(3) 市民センターのパスについて

議案第 31 号

狛江市立学校教職員の人事異動について

上記の議案を別紙のとおり提出する。

令和 6 年 4 月 12 日

提出者 狛江市教育委員会
教育長 柏原 聖子

提案理由

狛江市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（平成 20 年教育委員会規則第 11 号）第 3 条第 2 項に基づき、教育長が臨時代理した令和 6 年 4 月 1 日付け狛江市立学校の教職員の人事異動について報告し、承認を求める。

令和6年度

教職員人事異動名簿

(令和6年4月1日現在)

狛江市教育委員会

管理職

番号	学校名	職名	氏名	前任校等
1	狛江第一小	統括校長	荒川 元邦	狛江・狛江第三小
2	狛江第三小	校長	所 水奈	調布市教育委員会
3	狛江第二中	校長	植村 多岐	福生・福生第三中
4	狛江第三中	校長	岩瀬 敏郎	狛江・狛江第二中
5	狛江第四中	校長	工藤 聡	狛江・狛江第三中
6	狛江第一小	副校長	北村 真	町田・忠生小
7	狛江第六小	副校長	浜崎 宣夫	町田・南第三小
8	狛江第一中	副校長	宮島 誠	狛江・狛江第五小
9	狛江第二中	副校長	小松 香織	狛江・狛江第一中

小学校

番号	学校名	職名等	氏名	前任校等
1	狛江第一小	主任教諭	鈴木 優子	渋谷・猿楽
2	狛江第一小	教諭	菅野 歩	町田・鶴川第一
3	狛江第一小	教諭	杉山 雄大	渋谷・臨川
4	狛江第一小	教諭	高田 千絵	新規採用
5	狛江第一小	養護教諭	木戸 彩	新規採用
6	狛江第三小	主任教諭	市村 公美	大田・多摩川
7	狛江第三小	主任教諭	岸田 淳一	世田谷・代沢
8	狛江第三小	主任教諭	塚原 宏美	世田谷・桜
9	狛江第三小	主任教諭	宮本 智明	狛江・狛江第五
10	狛江第三小	教諭	石井 志江	日野・仲田
11	狛江第三小	教諭	片山 隆志	町田・南第四
12	狛江第三小	教諭	渡部 瑠美	品川・浅間台
13	狛江第三小	教諭	青木 一広	新規採用
14	狛江第三小	教諭	青山 奨吾	新規採用
15	狛江第三小	教諭	植村 真美	新規採用
16	狛江第三小	教諭	大出 里奈	新規採用
17	狛江第五小	主任教諭	大澤 圭子	世田谷・明正
18	狛江第五小	主任教諭	錦見 芙美	世田谷・松丘
19	狛江第五小	主任教諭	原 雄介	世田谷・希望丘
20	狛江第五小	教諭	杉崎 良恵	昭島・つつじが丘
21	狛江第五小	教諭	斧田 秋	新規採用
22	狛江第五小	教諭	柄澤 いずみ	新規採用
23	狛江第五小	栄養士	高橋 愛果	新規採用
24	狛江第六小	主任教諭	伊藤 彰子	狛江・狛江第三
25	狛江第六小	主任教諭	上田 洋平	杉並・富士見丘
26	狛江第六小	主任教諭	金田 瑞	狛江・和泉
27	狛江第六小	主任教諭	田中 知子	稲城・城山
28	狛江第六小	主任教諭	矢吹 俊則	羽村・小作台
29	狛江第六小	教諭	熱田 龍太郎	世田谷・砧

30	狛江第六小	教諭	関沢 侑香	多摩・大松台
31	狛江第六小	教諭	村瀬 陽香	新規採用
32	和泉小	主任教諭	関 哲也	狛江・狛江第一
33	和泉小	主任教諭	山入端 香織	世田谷・瀬田
34	和泉小	教諭	時田 加奈子	品川・品川学園
35	和泉小	教諭	相川 怜大	新規採用
36	和泉小	教諭	鶴丸 千紘	新規採用
37	和泉小	教諭	松浦 悟	新規採用
38	緑野小	主任教諭	大輪 陽	文京・金富
39	緑野小	教諭	岡本 萌	町田・小山ヶ丘
40	緑野小	教諭	佐藤 麻由	調布・染地
41	緑野小	教諭	松本 静愛	大田・調布大塚
42	緑野小	教諭	滝澤 孔里	新規採用
43	緑野小	教諭	吉村 結衣	新規採用
44	緑野小	事務	神内 美紀	国立・国立第八小
45	緑野小	栄養士	高崎 真理子	稲城・第二調理場

中学校

番号	学校名	職名等	氏名	前任校等
1	狛江第一中	主任教諭	河原 健太郎	板橋・板橋第三
2	狛江第一中	主任教諭	谷川 洋史	町田・山崎
3	狛江第一中	主任教諭	原口 亜子	八王子・ひよどり山
4	狛江第一中	主任教諭	益子 裕美	世田谷・東深沢
5	狛江第一中	教諭	木下 未来	世田谷・用賀
6	狛江第一中	教諭	若佐 裕太	世田谷・東深沢
7	狛江第一中	教諭	伊藤 彩未	新規採用
8	狛江第一中	教諭	猪野 真成	新規採用
9	狛江第二中	主任教諭	西田 直美	世田谷・船橋希望
10	狛江第二中	教諭	横内 孝洋	世田谷・松沢
11	狛江第二中	教諭	井上 愛美	新規採用
12	狛江第二中	教諭	小山 純平	新規採用
13	狛江第二中	教諭	兼高 まゆみ	新規採用
14	狛江第三中	主幹教諭	小山 博史	狛江・狛江第四
15	狛江第三中	主任教諭	嶋津 弥雅	町田・南
16	狛江第三中	教諭	栗原 祥子	江戸川・瑞江第二
17	狛江第三中	教諭	鈴木 潤	中野・第二
18	狛江第三中	教諭	下澤 佑介	新規採用
19	狛江第三中	教諭	田川 和人	新規採用
20	狛江第四中	主任教諭	穴原 宏朗	狛江・狛江第三

暫定再任用教職員及び非常勤教職員 ※新規又は転任者のみ

番号	学校名	職名等	氏名	前任校等
1	狛江第一小	共同実施支援職員	西川 綾子	狛江・和泉小
2	和泉小	共同実施支援職員	清水 龍太郎	新規採用
3	狛江第一中	非常勤教員	前田 恭伸	新規採用

■令和6年狛江市議会第1回定例会の結果について

(会期：令和6年2月22日～3月25日)

○議案（教育委員会関連）

議案			結果
議案第 2 号	令和5年度狛江市一般会計補正予算（第7号）		可決
議案第 4 号	令和6年度狛江市一般会計予算		可決
議案第 24 号	狛江市学校給食費の徴収に関する条例の一部を改正する条例		可決
同意第 1 号	狛江市教育委員会教育長の任命につき同意を求めることについて		同意

○一般質問の質疑・答弁の概要（教育委員会関連）

質問者	質問	答弁（答弁者）
学校教育課		
栗山 議員	○埼玉県吉川市内の交通安全対策として、市内各所の歩道上に「とまれ」とひらがなで書かれた足跡マークを描く取組みがある。この事業展開には、PTAなどの理解と協力が不可欠となるが、この取組みを狛江市でも進めてはいかがか。	まずはPTAを含めた関係部署と調査研究。 (教育部長)
教育支援課		
荒木 議員	○難聴児童・生徒の通級指導学級の開設を検討する中で、難聴児童やその保護者の生の声を聞く場を設定する予定はあるか。	現状難聴児童・生徒の通級指導学級の開設は難しいが、保護者から直接要請があれば、担当者と面談、要望を聴取。 (教育部長)

指導室		
栗山 議員	○小学校・中学校における交通安全教育の実施状況について伺う。	市内の全小学校では、調布警察署と連携し、横断歩道の正しい渡り方に関する交通安全教室や、安全な自転車の乗り方について理解できるようにする自転車教室を実施。中学校は、調布警察署や道路交通課と連携して実施するスクエアドストリートにおいて、自他の生命を大切にする安全教育を実施。 (教育部長)
三角 議員	○平常時どのような授業を通して防災教育を学んでいるのか伺う。また、学校や自宅以外で被災した時はどうするかを考えることも必要ではないか。合わせて伺う。	各学校において、安全教育の年間指導計画の災害安全の領域で防災教育を実施。避難所となる学校や公的機関にはどのような備えがあるのかを知ること、家庭での連絡方法を家族と相談し、決めること等について扱い、学校や自宅以外で被災したときに、慌てずに行動できるよう指導。 (教育部長)
佐々木 議員	○不登校の傾向がある児童・生徒について、市教委としては、どのように受け止め、その状況などは把握できているのか伺う。	不登校あるいは不登校傾向への児童・生徒には、学校に登校するという結果のみを目標にするのではなく、児童・生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立する方向を目指すように働きかける支援が重要。不登校・不登校傾向にある児童・生徒の状況を生活指導主任会からの報告において把握。 (教育部長)
	○不登校という状況における児童・生徒への影響について、市教委の見解を伺う。	不登校という状況が継続することで、自己肯定感の低下や学力・社会性等への様々な影響が指摘されており、背景を多面的に把握し、早期に適切な支援が必要。 (教育部長)
	○苦情や要望などもあると思うが、その声に対して各学校ではどのように対応されているのか伺う。	校内で情報共有し、生活指導部を中心に組織として対応し、学校の教育活動をより良くするものとして受け止め、学校運営を改善。 (教育部長)

佐々木 議員	○不登校状態の児童・生徒若しくはその保護者等からの要望、特に子どもがオンラインで授業を受けられるようにという声に対して、各学校の対応を確認する。	可能な限り授業配信を実施。学校には、児童・生徒、保護者等からの要望を丁寧に聞き取り、可能な対応を実施するよう指導・助言。 (教育部長)
	○誰でも購入できる市販の薬の過剰摂取の影響について、教育現場における児童・生徒への指導などを聞く。	薬物乱用防止に関する指導に関して、発達段階に応じた計画的・系統的な指導を実施。 (教育部長)
	○「大麻グミ」のようなものに対する教育現場における児童・生徒への指導などを聞く。	保健の授業で「大麻グミ」を取り上げることは無いが、薬物の摂取により、健康被害だけでなく、社会への適応能力や責任感の発達を妨げることが理解できるよう指導。 (教育部長)
小木 議員	○「インクルーシブ教育支援員配置補助事業」について、具体的な補助の対象規模と補助の条件を伺う。	配布資料では、補助要件は、就学支援委員会において特別支援学校への就学が適当と判定されたものの、区市町村教育委員会において総合的な判断により公立小・中学校へ就学した児童・生徒が在籍する小・中学校に対し、児童・生徒の日常生活上の介助や学習支援を行う支援員を配置している区市町村。補助対象は、該当する児童・生徒が在籍する小・中学校1校につき支援員1名分。補助条件は、1時間当たり1,700円、年間1,225時間で補助率は2分の1。 (教育部長)
	○「インクルーシブ教育支援員配置補助事業」の募集の対応について市の方針を伺う。	今後、東京都から送付される要綱を確認するとともに、その内容を踏まえて対応を検討。 (教育部長)

社会教育課

辻村 議員	○国際姉妹都市提携に関し、トンガ王国との進捗について伺う。	まずは子ども同士の交流や狛江市ラグビーフットボール協会におけるラグビーを通じた交流など、できるところから交流。 (教育部長)
-------	-------------------------------	---

公民館		
小木 議員	○中央公民館の休館期間の学習フリースペース事業の実施場所について伺う。	公民館の事業として実施する場合は、西河原公民館での実施が考えられる。協力団体と一緒に検討。 (教育部長)

図書館		
しの 議員	○新設図書館・市民センター図書コーナーができた際には、これまでのサービス維持や、新たに取り組むサービスについてどのように考えているか。	<p>新設図書館では</p> <ul style="list-style-type: none"> ① I C タグを導入し、自動貸出等で利便性を向上。 ② イノベーションライブラリーとして課題解決型の書棚の設置。 ③ 司書職員が読書案内やレファレンスサービスにより一層注力し、人と本をつなぐこととのできる環境を確保できるよう検討。 <p>市民センター図書コーナーでは</p> <ul style="list-style-type: none"> ① I C タグを活用することで市民センター内であれば、フリースペース等での閲覧が可能。 ② 図書館が子育て世代を応援できるようなサービスを提供。 (教育部長)
	○休館期間のサービスはどのように提供するのか。	現市民食堂の場所に臨時窓口を設置し、利用者が本を手にとって選ぶことができるよう新刊や児童書等の本棚とともに、カーペットを敷いて親子が靴を脱いで絵本と触れ合ったり、おはなし会をすることができるスペースも設置。できる限りの図書サービスを提供。 (教育部長)
小木 議員	○新設図書館には自習スペースは設置するか。	スペースの確保が難しいことから、基本的には図書館の資料を用いて閲覧・学習する用途を優先するが、1階ラウンジを柔軟な用途に利用できるようにする等、今後運用について検討。 (教育部長)

○予算特別委員会の質疑・答弁の概要（教育委員会関連）

質問者	質問	答弁（答弁者）
学校教育課		
宮坂 議員	○奨学金は高校受験生が対象であるが、今後大学受験生も対象とするよう拡充していただきたい。	大学生を対象とした奨学金の制度は、国や民間団体等で実施されているので、これらの情報に注視し、必要とする方への情報提供を実施。（学校教育課長）
高木 議員	○都の助成がなくなった場合は市の負担で全額給食費無償化を継続する方針はあるのか。	学校給食の無償化に関する支援が時限措置とならないよう、東京都市教育長会を通じて東京都に対し強く要望。（学校教育課長）

指導室		
辻村 議員	○3月6日、8日と2日間、いのちの安全教室が行われた。授業の目的、特徴と成果を伺う。大変有意義かつ市の方針とも合致すると思われるが、推進をお願いしたいが、考えを伺う。	3月6日は、東京都教育委員会事業「性教育の授業」で学習指導要領に示されていない内容を含む授業を実施。3月8日は「いのちの語り部」による講演会、狛江第四中学校で13年前から毎年実施。性教育の授業とともに、「生命の安全教育」として実施。心の成長につながっていることが成果。適切な行動がとれる健康教育と現代的な健康課題のへ対応について、現行の学習指導要領に基づく着実な指導を実施。（指導室長）
	○部活動推進連絡協議会の委員構成について伺う。	部活動等推進連絡協議会の委員は、部活動の地域移行に関する検討委員会の委員に引き続き依頼予定。（指導室長）
	○運動部活動の地域移行等に向けた実証事業の委託の中身を伺う。	令和6年度についても、スポーツ庁への実証事業へ申請し、民間業者の部活動運営に係る委託による円滑な地域連携・地域移行に向けての検証を実施予定。（指導室長）
	○文化部活動の地域移行等に向けた実証事業の委託の中身を伺う。	令和6年度は、文化庁の実証事業に申請し、単独校の吹奏楽部で検証する実施予定。楽器等の取扱いや楽器別の専門家による指導など、運動部活動と異なる課題を整理。（指導室長）

辻村 議員	○地域部活動大会参加者負担金は、新しい部活への予算配分ではなかったようだが、具体的な相談が各学校にあると聞いているが、対応について伺う。	現在、各中学校に設置されている部活動を想定。生徒の活動機会の確保に向けて、部活動等推進連絡協議会で協議。 (指導室長)
荒木 議員	○教職員の労働安全衛生管理体制について、産業医の配置及び産業医業務の見直しを行うとのことだが、具体的にはどのようにするのか伺う。	常時 50 人以上の労働者を使用する事業場となる狛江第一小学校と緑野小学校は、それぞれの学校に産業医を配置。また、その他の市立小中学校については、従来通り教育委員会に別途配置している産業医が対応。 (指導室長)
	○市内の小中学校での衛生委員会の設置はどうか。	常時 50 人以上の労働者を使用する事業場に該当する狛江第一小学校と緑野小学校に「学校衛生委員会」を設置。 (指導室長)
	○労働安全衛生法では、10 人以上 50 人未満の学校については、衛生推進者を選任し、衛生に係る業務を担当させなくてはならないとされているが、これについては、どうなっているか。	狛江市立学校職員労働安全衛生管理規則に基づいて、令和 6 年度は、狛江第一小学校と緑野小学校には衛生管理者を置き、その他の小・中学校には衛生推進者を選任。 (指導室長)
	○今後、10 人以上 50 人未満の学校も含めてすべての学校に衛生委員会を設置することは考えているか。	学校に置く衛生委員会については、労働安全衛生法に規定されている規模の学校への設置。 (指導室長)
	○小学校教科担任制等推進校事業の成否はどのように判断されるか。	東京都教育委員会は、本取組を段階的に拡大していく方向。 (指導室長)
佐々木 議員	○部活動の地域移行への進捗状況について伺う。	令和 5 年度は、部活動の地域移行に関する検討委員会を継続して開催し、課題を整理するとともに、部活動ガイドラインの見直しや部活動地域連携推進事業計画等を検討。スポーツ庁の実証事業を受託し、民間業者への委託による地域部活動としての運営方法に在り方等に関する検証を実施。 令和 6 年度は、スポーツ庁及び文化庁の実証事業に申請し、運動部活動と文化部活動での実証事業を実施予定。改称する部活動等推進連絡協議会で継続して協議。 (指導室長)

	<p>○学びを支える仕組みとして、新年度に力を入れていること、また新しく始める事業を伺う。</p>	<p>不登校対策は、東京都教育委員会の事業を活用した新たな取組として、中学校における不登校対応巡回教員の配置。バーチャル・ラーニング・プラットフォーム事業を継続。 また、東京都教育委員会のエデュケーション・アシスタント配置支援事業を受け、令和6年度から狛江市立小学校に各校1名、1年生に配置。(指導室長)</p>
高木 議員	<p>○不登校対応について、保護者、支援者、学校、教育委員会が一同に集う機会を設ける検討はしていないのか。こうした場に、専門家の助言があればなおいいと考えるが、いかがか。</p>	<p>学校と保護者、関係機関における情報共有のため、学校では支援会議の開催の他、校内委員会や生活指導部会での対応策の検討を実施。各学校の取組については、生活指導主任教諭会、不登校・教育相談対策委員会、スクールカウンセラー連絡協議会等において共有。年2回の青少年健全育成連絡会において、学校、教育委員会、地域、PTA代表、関係機関と生活指導上の諸課題に関する情報交換、協議の他、専門家による講演等を実施。(指導室長)</p>
	<p>○多数の人材が入ることで、互いの情報共有やトラブルの解消は学校の責任だけになるのか。狛江市や教育委員会が、情報共有の場を設ける努力をするか。</p>	<p>勤務形態や勤務時間数の都合上、短いスパンでの定期的な実施は難しいものがあり、時期を捉えた課題解決や情報共有については学校と教育委員会との個別相談が適当。(指導室長)</p>

社会教育課		
三宅 議員	<p>○施設予約システム内の「施設の空き状況」メニューから、どの登録団体が申し込んでいるのかが明示された運用に切り替えてほしい。</p>	<p>導入にあたり利用団体への丁寧な説明が必要のため、スポーツ推進審議会や公民館運営審議会の委員の意見も聞き、検討。(社会教育課長)</p>

公民館		
三宅 議員	○新市民センターでの飲食の考え方について、具体的にどの場所が可能になるか伺う。	飲食の可否も含めた市民センター内の各部屋の運用については、公民館運営審議会の意見も参考に、その部屋の性質等を考慮しながら今後検討。(公民館長)

図書館		
きたみ 議員	○図書館へのＩＣタグ導入を考えているか伺う。	新図書館においては、ＩＣタグを導入。自動貸出等による利便性の向上や、入口にＢＤＳ（図書紛失防止装置）ゲートを設置。ハンディのＩＣタグリーダーも導入し蔵書点検を効率よく実施予定。(図書館長)
三宅 議員	○新市民センター、新図書館での飲食の考え方について伺う。	食事は新市民センターではフリースペース等、子どもたちが読書に集中する環境を阻害しない範囲において可能とすることを検討。新設図書館では、閲覧席に限りのあることや、本などへの汚損、周囲への匂い等の影響から館内での飲食は困難。飲料については、新市民センターではフリースペース等で、新設図書館では１階ラウンジなどで気軽に飲めることとし、ゾーニングしつつも図書館を利用しやすい雰囲気づくりに努める。(図書館長)
	○新市民センターのリニューアルオープン、新しい図書館のオープン後の新しい発想のキュレーションについて伺う。	市民センター図書コーナーでは、例えば児童書においては、児童に「お気にいり本の紹介」を展示すること等検討。新設図書館では、ＩＣＴや学びに関する資料を集めたイノベーションライブラリーや絵手紙や音楽、美術関連図書を集めたアートライブラリーを常設。(図書館長)

高木 議員	○改修後の図書コーナーの運営体制と姿勢について伺う。	絵本・児童書中心の市民センター図書コーナーは、子ども向けサービスの拠点として、「オープン、賑わい、多世代交流」をキーワードに、親子で気軽に立ち寄り、本や他の利用者とのびのびと触れ合える場を提供。 (図書館長)
-------	----------------------------	---

※ 詳細については、後日発行される議会報や議会ホームページ掲載の議事録を御確認ください。

泊江市教育委員会事務局等職員の人事異動について

1. 令和6年3月31日付発令

氏名	
山村 源	教育部図書館副主幹(普通退職)

2. 令和6年4月1日付発令

新	氏名	旧	備考
総務部総務課長	鎌谷 京子	教育部社会教育課長	
福祉保健部福祉相談課長	植木 崇晴	教育部学校教育課長	
子ども家庭部子ども発達支援課長 (兼)教育部教育支援課長	中村 貞夫	総務部総務課長	
教育部学校教育課長	浅井 信治	教育部公民館長	
教育部社会教育課長	金築 宏美	子ども家庭部児童育成課長補佐 (兼)幼児教育・保育係長	昇任
教育部公民館長	瀧川 直樹	教育部公民館副主幹 (兼)事業係長	昇任
教育部図書館副主幹 (兼)図書サービス係長	刈田 美江子	市民生活部市民課長補佐 (兼)住民記録係長	
教育部公民館事業係長	高橋 公平	教育部公民館事業係主任	昇任
市民生活部地域活性課コミュニティ文化係主査	浅見 文恵	子ども家庭部理事 (兼)子ども発達支援課長 (兼)教育部教育支援課長	降任 (役職定年)
市民生活部課税課固定資産税係主事	高橋 昌明	教育部社会教育課社会教育係主事	
福祉保健部高齢障がい課介護保険係主事	三角 紳太郎	教育部学校教育課教育庶務係主事	
子ども家庭部子ども家庭課児童相談係主事	大野 友美	子ども家庭部子ども発達支援課子ども発達支援係主事 (兼)教育部教育支援課教育支援係主事	
環境部清掃課業務係主事	鈴木 ことみ	教育部学校教育課学校給食係主事 (兼)福祉保健部健康推進課保健予防係主事	
教育部学校教育課学校給食係主事	内田 駿介	環境部清掃課業務係主事	
教育部学校教育課教育庶務係主事	安井 奨		欠員補充
教育部社会教育課社会教育係主事	荒木 宏大		欠員補充
教育部公民館事業係主事	中川 秀太郎		欠員補充

教育委員会における庁内ワーキンググループの設置について

令和6年3月25日

教育長 決 裁

狛江市教育委員会における庁内ワーキンググループの設置及び運営に関する要綱第2条第1項に基づき、庁内ワーキンググループを設置する。同要綱第2条第2項に基づく名称、検討事項及び構成員については、以下のとおりとする。

なお、構成員の任期については、同要綱第3条に基づき、以下の検討事項が終了するまでとする。

1 名称

第4期狛江市教育振興基本計画策定庁内ワーキンググループ

2 検討事項

第4期狛江市教育振興基本計画の策定に関する必要な事項

3 構成員

教育部長、学校教育課長、教育支援課長、指導室長、社会教育課長、公民館長及び図書館長







本日の船江市事業	

部署の予約状況	



返却口





保育室

図書コーナー
(絵本・児童書中心)

トイレ、共用部等

フリースペース2

総合事務室

オープンテラス1

フリースペース1

市民活動支援センター

エントランス

ウッドデッキ

フリースペース3
(新聞・雑誌コーナー)

オープンテラス2